

信州の環境にやさしい農産物認証

生産者の“こだわり農産物”を紹介します！

信州の環境にやさしい農産物認証 「ブルーベリー」

認証番号： 50-000-22 生産者名：ひだまり農園「ブルーベリーの丘」
市川 政司

年生産量： 2,700kg 販売方法：直接販売（ひだまり農園）

販売時期： 6月20日頃 ~ 8月31日頃

お問合せ： TEL/ 0268-64-0172 FAX/ 0268-64-0020

E-mail/ hidamarifarm@live.jp

HP/ <http://www.hidamarifarm.com>

【コメント】

消費者に一番近い生産者でありたいという思いから、化学肥料、除草剤を一切使わずに、おいしいブルーベリーを作っています。



信州の環境にやさしい農産物認証

「りんご（各品種）」

認証番号：30-00004

生産者名： **チクマ農園**

年生産量：34 t

販売方法：宅配、直接販売

販売時期：8月～12月

お問合せ： 電話 0267-68-1515

ホームページ <http://www.avis.ne.jp/~chikuma/>

【コメント】

標高700mの高原で10品種以上のリンゴを生産しています。
特徴のあるリンゴの中から好みの味を見つけるのも楽しみです。
40年以上に渡る減農薬・減化学肥料栽培はもちろん、アミノ酸の豊富な肥料を使い、おいしさを出す工夫をしています。

安全性を高めるため「JGAP」認証も受けています。
引き締まった果肉と濃厚な味を
お楽しみ下さい。



信州の環境にやさしい農産物認証

「 りんご (ふじ) 」

認証番号：30-00063

生産者名： **原田章一**

年生産量： 12 t

販売方法：直接販売

販売時期： 11月～2月

お問合せ：電話・FAX 026-293-4317

メール harada-s@dia.janis.or.jp

【コメント】

30年以上化学肥料は使用していません。もみがらと自家製木酢液を使用しています。
性フェロモン剤の使用により、化学合成農薬を40%以上削減しています。
りんご狩りも行っていますので、申し込んでください。



信州の環境にやさしい農産物認証

「ぶどう」

認証番号：30-00132-27

生産者名：香林弘伸

年生産量：3,590kg

販売方法：直接販売・香林果樹園直売所・市場

販売時期：9月～10月末

お問合せ：TEL：0268-63-1192、

Eメール：korin.kazyuen.2009@bloom.ocn.ne.jp

【コメント】

こだわり堆肥と天然有機質肥料を使い、草生栽培にて農産物（果樹）を生産しており、化学肥料は極力抑え、徹底した高圧洗浄疎皮削りや樹木廻りの部分除草をもって害虫防除を積極的に実施し、化学合成農薬を30%以上削減しています。

安心で安全な農産物（果樹）をお届けします。



信州の環境にやさしい農産物認証

「 りんご (ふじ) 」

認証番号：30-00131-27 生産者名： **香林弘伸**

年生産量： 2,660kg 販売方法：直接販売・香林果樹園直売所・市場

販売時期： 11月～ 翌年1月末

お問合せ：TEL：0268-63-1192、

Eメール： korin.kazyuen.2009@bloom.ocn.ne.jp

【コメント】

こだわり堆肥と有機質系肥料を使い、草生栽培にて農産物（果樹）を生産しており、化学肥料の使用はしておりません。交信攪乱剤を使用することで害虫の交配・産卵行動を抑制し、化学合成農薬を30%以上削減しています。安心して安全な農産物（果樹）をお届けします。



信州の環境にやさしい農産物認証

「 ブルーベリー 」

認証番号： 50 -00195

生産者名： しろうま農場（有）ティーエム

年生産量： 2 t

販売方法：直接販売

販売時期： 7月～8月

お問合せ： 0261-75-3301

tm@tm-hakuba.com

【コメント】

- ① 自家製堆肥を使用し、化学肥料を使用していません。
- ② 農薬もなるべく使用しないよう、安心安全な栽培に取り組んでいます。
（50%以上削減をしております。）
- ③ 自社経営の農かふえ「白馬そだち」にて販売、発送を行っています。



農かふえ「白馬そだち」

信州の環境にやさしい農産物認証

「ブルーベリー」

認証番号： 50-00428

生産者名：松川村ブルーベリー研究会

年生産量： 3,000kg

販売方法：直売所、JA、宅配、入園摘み取り

販売時期： 6月～8月

お問合せ： 同研究会代表 平林 昇

TEL/FAX：0261-62-3398 090-9665-8252

【コメント】

ブルーベリーは近年、健康食品としての評価が高まっています。松川村では栽培する農家が増えてきて、それぞれ安心安全な果実を生産しようと取り組んでいます。

私たちは農薬や化学肥料をほとんど使わない(慣行栽培の50%以下)方法で生産しています。

また、ブルーベリーは①生食②ジャム③ジュース④ブルーベリー酒⑤乾燥果実など利用の用途が広がっており多勢の人に親しまれています。

